

峰のひかり

発行人
 社会福祉法人 七峰会
 理事長 奥田 稔
 〒036-8356
 青森県弘前市大字下白銀町21-8
 電話 (0172)33-8861
 FAX (0172)33-8862

鬼沢「裸参り」

Ⅱ 伝統行事に参加してⅡ

特別義護
 老人ホーム
 サンアップ
 ホーム

サンアップホームの若手男性職員有志は、毎年『鬼沢しめ縄奉納裸参り』という伝統の地域行事に参加しています。今年は十年目になり六名が参加しました。サンアップホーム家族会理事でもある神久助様はじめ鬼沢の皆様にも、鬼神社・裸参り・サンアップホームとの繋がり等についてお話を伺いました。

「鬼沢には、農民を助けるために、鬼が一昼夜をかけて、山から村まで水路を引いた等の鬼にまつわる伝説が多く残っています。今でも地区の中には鬼が腰掛けた木、鬼が使った道具といわれる物や場所も残っていますよ。勿論、神社では鬼を奉っていて、鬼神社と呼ばれています。」

裸参りは、一説によれば八百年以上前に城主の病氣回復を祈願したことが起源と言われておりそれが五穀豊穡へと変化し、今に伝わっているようです。その頃の記録は正確に残ってはいませんが、三百五十年ほど前からは一度も途切れることなく、猛吹雪でも続けられている伝統行事なのです。

旧正月の早朝、鬼神社に集まった男達は、ふんどし姿になり、水が張られた樽に入って水垢離をします。その後、

まわしを着け、約40kgともいわれるしめ縄を担いで、鬼神社から牛頭天皇、鬼沢地区1.5キロを練り歩きます。このしめ縄は、神社へ奉納するために、地区の人が何日間も総出で作っているのです。重くても途中で地面に置いてはいけません。裸参りに参加したら一年間は風邪をひかないとも言われています。

この裸参りは、今でこそ弘前市内外・関東・外国の方にまで幅広く参加していただけるようになりましたが、つい十年前までは、鬼沢の住民だけが参加する行事でした。年々参加者が少なくなっていく中、初めて鬼沢の住民以外で本格的に参加してくれたのがサンアップホームの皆さんです。今では、参加者もさることながら数百人の観客で活気に満ち溢れてい



ます。これからも、皆さんが健康で、ご活躍されることを心から願ひ、そして、鬼沢への多方面でのご協力も引き続き、宜しく願ひします。」

弘前の観光に
一役
知的障害者
更生施設
拓光園

今年の『弘前城雪燈籠祭り』は、二月七日から十一日までの日程で行われ、暖冬、少雪といわれながらも盛況のうちに幕を閉じましたが、拓光園では毎年二基の雪燈籠を制作し、弘前の観光に一役買っています。



雪燈籠の製作はおおよそ祭りの二〜三日前から行われます。四枚の大きな板で枠組みを作り、その中に大量の雪を投入します。雪の上には人が乗り、少しずつ雪を踏み固めていきます。何時間もかけてこの作業を行います。巨大な雪の直方体を作るのが一日目です。二日目はこの雪の直方体を削る作業です。前の晩寒気が訪れている具合に凍っていればとても作業がやりやすくなります。熟練の技を

駆使し、のこぎりやノミなどの道具で少しずつ雪を削り、慎重に作業をすすめると雪の直方体の中からやがて見事な燈籠が出現するのです。

『弘前城雪燈籠祭り』が始まったのは昭和五十二年、拓光園では翌年からほぼ毎年制作に参加してきました。制作を希望する利用者の方々十数名と職員とが力を合わせて雪を運び、一つのものを作り上げていく喜びを分かち合います。また雪燈籠の制作は町会や学校、企業や施設などが行っており、互いの交流も楽しい思い出となっています。

今年の雪燈籠祭りを見逃した方々、来年弘前公園を訪れた際は、是非拓光園の看板を探してみてください。きつと来年も見事な雪燈籠をお目にかかることができ、と思います。



【猿賀納豆 福福】
好評中!!
身体障害者
授産施設
旭光園

平成二十年四月より納豆製造作業を開始しました。今では、均一の品質の納豆を作れるようになりました。そして、嬉しいことに周りのの方々から「旭光園の納豆は美味い」との声が増えてきました。

「近所の方々も毎週買いに来てくれたり、ご家族の方々も遠くから足を運んで買いに来てくれたりと評判は上々です。ありがたい声に納豆部門の皆さんはとも励まされています。「これからも美味しい納豆を作るぞ」と更に気合が入っています。

『峰のひかり』や『きよつこう えんだより』で納豆の紹介とPRをきっかけに弘南生活協同組合黒石店様との取引が生まれました。スーパーの店頭にも納豆が並びますが、少し照れくさく、売れ行きも心配でしたがとても好調です。皆さんの期待を裏切らないよう更に更に美味しい納豆を目指しがんばっていききたいと思

ます。

旭光園オリジナル納豆は、国産大豆100%使用です。安心・安全な【猿賀納豆 福福】を是非一度お試しください。きつとご満足いただけると思います。

詳しくはお気軽にお問い合わせ下さい。

旭光園

TEL 0172-57-5155





拓心館GH
**緑町住宅が
 ふえました**
 知的障害者
 通勤寮
拓心館

拓心館グループでは、障がい者自立支援法の生活共同援助(グループホーム)の事業を実施しています。

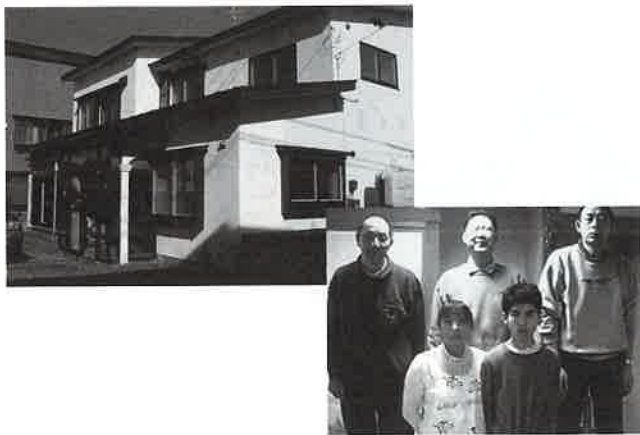
これまで、弘前市内に十一ヶ所と黒石市に一ヶ所ありました。

そして、新しく十二月一日より黒石市にもう一ヶ所加わり全部で十三ヶ所(五十六名)の方が地域生活を行っています。

新しい緑町住宅は黒石駅にほど近く、スーパーマーケットや病院などがあり生活の拠点としてとても恵まれています。

緑町住宅を利用する四名の方は世話人や支援員の支援を受けながら、各職場や福祉施設に通っています。地域住民の一員として、地域の皆様とも交流を深めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

緑町住宅に引っ越して三ヶ月たちますが、新しい住宅に引っ越しての感想を紹介します。



駅が近くなり、職場にも通勤しやすくなりました。

スーパーやたばこ屋さん近くとても快適に過ごしております。

山郷館キャンパスにも歩いて通っており、元気に頑張っております。生活もだいぶ落ちつきました。

世話人 小野 有子

元々高齢者関係の仕事をしていて、障がい者の方と接する仕事に初めてであり当初は不安もありましたが、利用者の方や職員の皆様に支えられながら、楽しく仕事させて頂いています。

活用ください!
相談支援事業
 身体障害者
 療護施設
山郷館

障がい者の制度に関連するサービスなど、障がい者(児)に関する制度の変化は著しいものがあります。山郷館グループの『弘前市障害者生活支援センター』と『山郷館サポートセンターくろいし』

の二つのセンター(相談支援事業所)では、相談支援員が障がい者の方々の相談支援を行っています。生活全般についての相談に応じ、福祉サービスの利用方法や行政機関、施設の紹介などの情報提供や関連する手続き、申請に関する援助なども行います。相談だけでなく、こんな情報を知りたいということでも構いません。センター主催のパソコン教室、調理教室、手話教室などのイベントや行事も行っています。

お電話か、直接来て頂くかどちらでも構いません。相談は、無料です。相談支援員がご自宅に訪問をさせていただき相談に応じることも可能です。まずはお気軽にお電話下さい。

お電話か、直接来て頂くかどちらでも構いません。相談は、無料です。相談支援員がご自宅に訪問をさせていただき相談に応じることも可能です。まずはお気軽にお電話下さい。



調理教室

■主な支援内容

- 福祉サービスの利用に関する援助
- 社会資源を活用するための支援
- 社会生活力を高めるための支援
- ピアカウンセリング
- 障がい当事者による相談支援
- 専門機関の紹介
- 権利擁護のための必要な支援
- 各種情報提供など

■お問い合わせ連絡先

- ◎弘前市障害者生活支援センター (弘前市委託)
 TEL 0172-31-2400
- ◎山郷館サポートセンターくろいし (黒石市委託)
 TEL 0172-88-5018

◀カラオケ



いわせて ネット

車椅子の贈呈式に出席

弘前工業高校ボランティア委員会は、空き缶を集めて購入した車椅子をサンアップルホームに贈りました。十二月二十五日に同校体育館で贈呈式が行われ、利用者四人が出席し、佐藤粕五郎さんが利用者代表としてお礼を述べられました。原文をご紹介します。

「今日、皆さんに声を掛けられ、校門をくぐって来ました。話を聞いておりましたが、名門校だとは知っていません。そんな名門校から、私達に良くこんな立派な物をいただきました。感無量です。心からお礼申し上げます。

私一人の問題ではありません。これを知ってもらいたい。今日、部屋に帰ったから、早速、皆に対し今日の出来事を一から十までお話し、感謝の気持ちを伝えたいと思っております。今日のことを末永く、伝えたいと思っております。

さて、ここ二、三日前からお天気が下り坂になり、真冬日となりました。皆さんも体に充分、気をつけて風邪など引かず、頑張ってください。

後日ばなし
大勢の生徒さんの前で、しかも舞台の上でお話することになるとは、想像以上でした。気持ちが引き締まったと思います。昔は書道もやっていましたが、今は手力が入らないので筆が持てず、気持ちの通りに書けないので、職員にお願いして原稿は清書してもらいました。予想していた以上にいい出来だったと思います。生徒さんと、控え室で色々話したことが、楽しい思い出になりました。

佐藤粕五郎さん談



下さい。お祈りしています。お正月も間近に迫り、元気で皆さんも明るい正月を迎えて下さい。私もそれをお願いしています。

今日は、本当にありがとうございます。ありがとうございました。」

七峰会後援会定時総会 開かれる

去る2月17日18時30分よりプラザホテルにて、平成21年度七峰会定時総会が会員60名の出席にて開催されました。

規約に基づき、竹内誠三副会長が議長を勤め

議長第1号 平成20年度事業報告

議長第2号 平成20年度収支決算の承認

議長第3号 平成21年度事業計画(案)

議長第4号 平成21年度収支予算(案)

の審議決定を求めた件

につきまして満場一致で可決されました。又、

議案第5号として任期満了に伴う役員改選につきましては、左記の通りとなりましたので新役員の皆様には、ご活躍の程宜しくお願い申し上げます。

記

- 会長 竹内誠三(新) 委員 鹿内臣久(再)
- 副会長 田中元(再) 委員 飯沼勝教(再)
- 副会長 工藤良一(新) 委員 佐々木典子(新)
- 副会長 藤田信行(再) 委員 平山清明(新)
- 委員 赤石勝美(再) 委員 山本正人(新)
- 委員 高坂護(再) 監事 福士悟(再)
- 委員 木立寿文(再) 監事 木村剛(再)
- 委員 柳谷照(再) 相談役 石崎宣雄(新)
- 委員 大平和夫(再)

《敬称省略》

総合支援	障害者支援	特別養護老人ホーム	居宅介護支援事業
<p>青森県指定 津軽障害者就業・生活支援センター TEL 82-4520</p> <p>弘前市委託事業 弘前市障害者生活支援センター TEL 31-2400</p> <p>弘前市北部地域包括支援センター TEL 95-2100</p> <p>黒石市委託事業 山郷館サポートセンターくろし TEL 88-5018</p>	<p>(主に知的)</p> <p>拓 心館 TEL 82-4520 グループホーム・ケアホーム けんせき 生活自立訓練事業 就労サポートひろさき園 生活介護・就労継続支援B型エイブル TEL 96-2331</p> <p>(主に身体)</p> <p>旭 旭光園 TEL 57-5155 通所他障害者利用事業 旭光園身体障害者短期入所事業 福祉ホーム さわわら</p> <p>山郷館 TEL 97-2211 山郷館 館くろし 山郷館デイサービスセンター 山郷館デイサービスセンター弘前 山郷館デイサービスセンターくればん 山郷館地域活動支援センターくればん 山郷館訪問介護センター 山郷館訪問介護センター黒石 TEL 97-5155</p>	<p>山郷館 TEL 97-2211 山郷館 館くろし 山郷館デイサービスセンター 山郷館デイサービスセンター弘前 山郷館デイサービスセンターくればん 山郷館地域活動支援センターくればん 山郷館訪問介護センター 山郷館訪問介護センター黒石 TEL 97-5155</p> <p>サポートセンターわかば 弘前市大字若菜2丁目15 TEL 37-1165 認知症グループホームわかば デイサービスセンターわかば サンアップル在宅介護支援センター TEL 97-2131</p>	<p>山郷館居宅介護支援センター TEL 97-2941</p> <p>サンアップル居宅介護支援センター TEL 97-2131</p> <p>サンアップルホーム TEL 97-2111 サンアップル短期入所生活介護センター サンアップルホームデイサービスセンター サンアップルヘルパーセンター TEL 95-3758 認知症グループホームアップル TEL 97-2778 認知症アイサービスセンターじよい TEL 97-2013</p>